

第20回

2022年

11月3日 木祝

9:30~17:30

亀井 淳

岩手医科大学医学部
障がい児者医療学講座

開催形式

WEB 配信

ライブ・
オンデマンド

事前参加登録

2022年 8月1日(月)~10月25日(火)

※期間内であっても定員になると締め切ることがあります。

詳細はホームページにて
ご確認ください



〔お問い合わせ先〕 一般社団法人日本小児神経学会事務局

〒162-0055 東京都新宿区余丁町8-16 ネオメディトピア4F E-mail:seminar@childneuro.jp Fax:03-3351-4067

第20回 医療的ケア研修セミナーのお知らせ

日本小児神経学会は、社会活動委員会の担当で「医療的ケア講師研修セミナー」を2004年から毎年開催し、その内容をもとに「医療的ケア研修テキスト」を発行してきました。本会は、2009年度より「医療的ケア研修セミナー」と改称され、より多くの方を対象としたセミナーとなっております。第20回は、新型コロナウイルス感染状況に鑑み、Web開催といたします。

期 日 [ライブ配信]2022年11月3日(祝・木) 9:30～17:30
[オンデマンド配信]11月8日(火)～12月31日(土)<予定>

対 象 重症神経疾患児・重症心身障害児(者)等の、医療・療育・教育・通園通所・訪問看護などに携わる、医師・看護師・保健師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・教員・保育士など

目 的 家庭・学校・通園通所施設などにおいて、在宅地域生活支援のために「医療的ケア」が拡がりを持ちながら適切に行われるよう、専門職が知っておくべき方法・技術、リスクおよび制度論などの諸問題について研修し、支援者が知識を共有できることを目的とする。

主 催 一般社団法人日本小児神経学会

共 催 日本重症心身障害学会
一般社団法人日本小児看護学会

後 援 一般社団法人岩手県医師会、公益財団法人岩手県看護協会、日本小児在宅医療支援研究会、岩手県重症心身障害児(者)を守る会、岩手県小児科医会、日本小児神経学会東北地方会、岩手医科大学医師会、岩手医科大学小児科学講座同門会(順不同)

申込受付 2022年8月1日(月)～10月25日(火)
※期間内であっても定員になると締め切ることがあります。

申込方法 一般社団法人日本小児神経学会ホームページ(<https://www.childneuro.jp/>)から所定のフォームを利用してお申込み下さい。

参 加 費 医師7,000円、医師以外の医療従事者・支援者等1,000円、その他(学生等)無料(事前振込み)

問合せ先 一般社団法人日本小児神経学会事務局
東京都新宿区余丁町8-16 ネオメディアピア4F
E-mail:seminar@childneuro.jp
Fax:03-3351-4067

第20回医療的ケア研修セミナー会長 亀井 淳
岩手医科大学医学部障がい児者医療学講座

専 門 医 研 修 単 位 小児神経専門医研修単位5単位
日本医師会生涯教育講座カリキュラムコード4, 9, 11, 13 合計3単位

プログラム

9:30～9:40 開会のあいさつ

亀井 淳(岩手医科大学医学部障がい児者医療学講座)

9:40～12:10 【シンポジウム】 東北地方における医療的ケア児支援

1. 療育センターが担う医療的ケア児者の支援

豊野 美幸(地方独立行政法人 秋田県立療育機構
秋田県立医療療育センター小児科)

2. 医療的ケア児・者支援 山形県での取り組み

中村 和幸(山形大学医学部 小児科)

3. 青森県における医療的ケア児支援 多職種コンサルテーションチーム活動

網塚 貴介(青森県立中央病院 成育科)

4. 地域で取り組む 医療的ケア児の災害対策

笠井 健(北良株式会社)

5. 医療的ケア児支援法の施行から考える相談支援

遠山 裕湖(一般社団法人 宮城・仙台障害者相談支援従事者協会
宮城県医療的ケア児等相談支援センター)

12:40～13:30 【教育講演】 小児外科医が関わる医療的ケア

鈴木 信(岩手医科大学医学部外科学講座 准教授)

13:35～16:15 【パネルディスカッション】 家族・きょうだいの思いに寄り添うケア

1. 「今まで・これからの息子二人の自立への子育て」〈息子は息子・私は私、関わった全ての人に支えられて〉
藤村ゆみ子(岩手県重症心身障害児(者)を守る会)

2. きょうだいと家族の生きられた体験に心を寄せるということ

伊藤 由香(社会福祉法人 新生会
みちのく療育園メディカルセンター 看護部)

3. きょうだいとしての経験 ～絵本「みんなとおなじくできないよ」で伝えたかったこと～

湯浅 正太(一般社団法人 Yukuri-te 代表理事)

16:20～17:15 【日本小児神経学会】 社会活動委員会から

1. 全国の学校での医療的ケア実施状況と課題

三浦 清邦(愛知県医療療育総合センター中央病院 小児神経科)

2. 小児神経学会社会活動委員会の歩みと今後の活動について

宮本 雄策(聖マリアンナ医科大学 小児科)

17:15～17:20 閉会のあいさつ

田中総一郎(あおぞら診療所ほっこり仙台)